

警戒レベルについて 警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

避難情報等 (警戒レベル)				河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報 (警戒レベル相当情報)		河川・土砂災害の情報 (雨)	
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保! ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません! ・ただし、警戒レベル5は、市区町村が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)	
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~							
4	災害のおそれ高い	<b>危険な場所から全員避難</b> ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。	避難指示	4相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報	
3	災害のおそれあり	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> ・「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含んでいます。 ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報 洪水警戒	大雨警報	
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2相当	氾濫注意情報	———	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当	———	———	

※市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難指示等が発令されたら速やかに避難行動をとる必要がありますが、突発的な災害では、発令が間に合わないこともあります。避難指示等が発令されていなくても、警戒レベルに相当する気象情報を認識し、危険を感じたら早めに避難行動をとってください。大切なことは「自分で判断する」ということです。

**警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。また、必ず発令されるものではありません。**

**警戒レベル3 高齢者等避難や警戒レベル4 避難指示で、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。**



(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)

## 特別警報について

警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが高く高まっている場合、気象庁は「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。

### ◆特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

表中の“数十年に一度”の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。

### ◆地震警報などを特別警報に位置づけます

現象の種類	基準
地震(地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合 (緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合 (噴火警報(噴火警戒レベル4以上)及び噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける)
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合 (大津波警報を特別警報に位置づける)

**特別警報が発表されたら**

- ① 尋常でない大雨や暴風等が予想されています。
- ② 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ③ ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

## キキクル(危険度分布)について

どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを知ることができる、命を守るための情報です。

**土砂キキクル** 大雨警報(土砂災害)の危険度分布

紫：崖・溪流の近くは危険

- 高 極めて危険
- 非常に危険 【警戒レベル4相当】
- 警戒 【警戒レベル3相当】
- 注意 【警戒レベル2相当】
- 低 今後の情報等に留意

**浸水キキクル** 大雨警報(浸水害)の危険度分布

紫：低地は危険

- 高 極めて危険
- 非常に危険
- 警戒
- 注意
- 低 今後の情報等に留意

**洪水キキクル** 洪水警報の危険度分布

紫：河川沿いは危険

- 高 極めて危険
- 非常に危険 【警戒レベル4相当】
- 警戒 【警戒レベル3相当】
- 注意 【警戒レベル2相当】
- 低 今後の情報等に留意

※使用している携帯電話・アプリケーションによっては二次元バーコードの読み取りができない場合があります。(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)